

<株式会社埼玉りそな銀行 様>

上映日：2025年09月26日（金） 場所：彩の国さいたま芸術劇場（埼玉県さいたま市）



認知症啓発において映画上映の有効性を強く実感。宣伝過程で地域との繋がりも

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

埼玉りそな銀行では、みなさまの「くらしの安心」の実現に向けて、さまざまな社会課題の解決に取り組んでおります。その一環として、9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせて埼玉県にお住まいの方への情報発信を続けており、取り組みのひとつとして上映会を開催しました。

●地域の方や関係者にどのように告知をしましたか？

当社のホームページや、メールマガジン(EDM)です。

●上映会当日の様子や反響を教えてください。

認知症に対する理解が深まった、症状の多様性や本人の気持ちに気づいた、家族や周囲の理解・支援の重要性を再認識したという声が多くありました。映画を通じて、心が動かされ、「あきらめない」「前向きに生きる」など、希望を感じたというポジティブなコメントも多数寄せられました。

●今回の活動を通じて、地域作りや今後の活動に繋がりましたか。

上映会の宣伝活動を通じて、当社の認知症啓発の取り組みを地域の方々に知っていただくことができました。その結果、認知症啓発に取り組む医療機関や団体の方々からお声がけをいただき、今後の情報発信において連携を検討するきっかけとなりました。

●上映会を開催してみて、いかがでしたか？

上映会の参加者募集を開始したところ、すぐに満席となり、「認知症」への関心の高さを改めて実感しました。

参加者の多くがアンケートで「認知症のイメージが変わった」「自分ごととして考えるようになった」「自分にできることをしたい」と回答されており、映画という手段が認知症啓発において非常に有効であることを強く感じました。

<埼玉りそな銀行>

埼玉県を中心に展開する金融機関です。